

サルでもわかる PSP 完全改造マニュアル

2007/11/24 作成

Presented by 龍の如き光管理人・AQUA

目次

- P.1 目次
- P.2 PSP 改造の意義
- P.3 PSP 改造用語
- P.4 改造の準備
- P.5 FW2.80→FW1.50 の DG
- P.6 Pandora バッテリーを作ろう
- P.10 Pandora で FW1.50 にしよう
- P.12 CFW を導入しよう
- P.19 ISO 起動をしよう
- P.21 エミュレータを導入しよう
- P.26 自作アプリを導入しよう
- P.27 プラグインを導入しよう
- P.28 音楽・動画を入れよう
- P.29 あとがき

PSP 改造の意義

PSPは携帯ゲーム機なのに、どうして改造ができるのかと思っていらっしゃる方がいると思います。

現在 PSP には2種類あります。

PSP-1000 通称・旧型 PSP 初期型(事実上生産終了)

PSP-2000 通称・新型 PSP or 薄型 PSP 2007/9/20 に発売された。PSP-1000 に比べて薄くて、軽い。

この2種類の PSP には、

- ・ PS2 並の描画性能
- ・ 32MB のメモリ(新型は 64MB)搭載
- ・ 最高クロック 333MHz の CPU
- ・ 4.3 インチ 16:9 ワイドスクリーン TFT 液晶
- ・ PSP CPU(MIPS 32bit コア R4000×2) 搭載
- ・ 浮動小数点演算能力：2.6Gflops (333MHz 駆動時)
- ・ ポリゴン演算能力：(SCE 公表値) 3300 万ポリゴン/秒
- ・ 内蔵 DRAM：4MB

があり、一昔前の PC 並の性能があります。

それだけに、有効に利用すると無限大の使い方があります。

その使い方の一部でも紹介できれば、いいと考えこのマニュアルを作っています。

改造することによって得られる主な機能は、

- ・ 自作ゲームで遊ぶことができる
- ・ PSP 上でファイル操作ができる
- ・ UMD のゲームを MS に保存して遊べる
- ・ ゲームの画面上などで、スクリーンショットが撮影できる
- ・ 消費電力の調整によって、長時間使用が可能
- ・ ソフトウェア的に壊れた他の PSP の修復
- ・ ファミコンや 64 などのゲームを PSP でできる

などのことができます。

もちろんその機能に対応したソフトウェアの導入が必要ですが。

改造が可能な PSP はある条件を満たした PSP のみですが、それについては後ほど書きます。

一部公式の使い方を紹介していますが、それ以外の使い方をして PSP が壊れた場合は原則として Sony のサポートのサポートが受けられないので注意してください。

全ては自己責任で！

PSP が壊れようと、一切責任は取りません。

このことを理解した上で次にお進みください。

またこのマニュアルでは、入門者が読むことを想定しているので、まだまだ改造方法が複雑な新型 PSP に関しては、敢えて説明を割愛しています。

PSP 改造用語

ここでは、PSP を改造する時に使う用語をまず解説します。
ここにはない用語は、出てきた時に随時解説します。

MS・メモリースティック Duo のこと。ゲームのセーブデータや音楽などを保存する。

MSDuoPro・メモリースティック ProDuo のこと。メモリースティック Duo と大きな違いはないが、**Pandora's Battery**(後で解説)というものを使う時に重要。

FW・PSP の設定→本体設定→本体情報から確認できるシステムソフトウェア
のことで、このバージョンが改造の上で重要になる。WINDOWS でいうと、XP や Vista のような OS
のこと。ファームウェアの略。

DG・ダウングレードのことで、改造をやりやすくするためにシステムソフトウェアのバージョンを落とすこと。

XMB・クロスメニューバーの略で、UMD を入れずに PSP を起動した時などに出るフォト・ミュージックなどの選択画面のこと。

CFW・カスタムファームウェアのことで、公式ファームウェアにはない様々な機能が使うことができるもの。たとえば、UMD なしで UMD のゲームを遊んだり、エミュレータ(後で解説)の起動ができる。

ハッカー(hacker)・改造ツールなどを開発している集団。PSP の改造方法を編み出してくれる方々。

M33・CFW を開発している最大と思われるロシアのハッカーチーム。最近、PSP 改造界の神・**Dark_AleX** 氏であると判明しました。

Pandora's Battery・システム的に壊れた PSP やダウングレードできない PSP を強制的にファームウェア 1.50 の正常動作の PSP に変えるツール。これをやるメリットは改造をやりやすくするためか、PSP を復活させることである。

エミュレータ・GBA のゲームを PC で遊んだり、GB のゲームを PSP で遊ぶなどのことをするためのツールの総称。

ROM・エミュレータで遊ぶさいに不可欠なゲームソフトのイメージデータ。

MS_ROOT・ms0:や ROOT ともいう。MS をディスクとして開いた時の直下フォルダのこと。

改造の準備

PSPの改造をフルに行なうためには、まずFW1.50のPSPが必要です。
なぜならCFWの導入は、FW1.50が基礎になるからです。

FW2.80以下のPSPをDGするか、FW2.81以上の場合はPandora's Batteryを使って、FW1.50にすることが改造の第一歩となります。

Pandora's BatteryとはどんなPSPでもFW1.50にすることができるツールです。

ここで注意が必要ですが、UMDスロットを開けて緑の基盤をよく確認してください。

刻印がなければ問題はありません。

ところが、IC6001やIC1003などの刻印があった場合、TA-081/TA-082/TA-086と呼ばれる基盤です。その場合、1度以上DGしたら、FW3.30以上に公式アップローダでバージョンを上げることが不可能になります。

(一部回避する方法もありますがまだ確立されていません。)

だから、

該当した人は注意してください

FW2.80以下のPSPかPandora's Batteryがない方は、まず何とかして入手してください。

リアル社会での知り合いに、FW2.80以下のPSPかPandora's BatteryかCFWを導入したPSPを持っている知り合いがいたら、その人に頼んでそれを一時的に借りるなり、FW1.50にしてもらってください。

そういう人がいなかった場合、オークションでPandora's Batteryなどを落とすという方法がありますが、そうするならこのマニュアル読む意味ないですね。

(信用度は低いですが、blog上などで1000円~2000円位でCFW導入代行を引き受けていらっしゃる方もいます。)

そして、最後の手段としては、2chなどの掲示板サイトやmixiなどのSNSのPandora's Batteryの貸し借りを目的とするようなオフ会に参加する手もあります。

2chでPSPとでも検索すると、出てきますよ。

スレ名だと、PSPのDGorCFW化 in 関東 v2などが執筆時点では結構動いてました。

じゃあここでFW1.50からFW2.80のPSPかPandora's BatteryかCFWのPSPが手元にあるとします。(Pandora's BatteryかCFWのPSPは借りているという前提です。)

FW1.50の方はP.12に、FW1.51からFW2.80の方はP.5に、Pandora's Batteryの方はP.10に、CFWの方はP.9にそれぞれお進みください。

Pandora's Batteryの作成には、余分なSONY純正バッテリーが必要ですので、注意して下さい。

さらに、SONY純正バッテリーならなんでもいいわけではなく、Made in Chinaでないとダメです。

なければしょうがないですが諦めてください。

FW2.80→FW1.50 の DG

ここでは、FW2.80以下のPSPを強制的にFW1.50にする方法を紹介しています。

FW2.80未満方は

[FW2.80UPDATE](#)

で事前にFW2.80にしておいてください。

用意するもの

- [Homebrew Enabler \(HEN\) for Firmware 2.80](#)
- [TA-082 Easy Downgrader](#)
- [FW1.50UPDATE](#)

方法

- 1.「hen280」と「ta82downgrader」のデータをMSに上書きコピーする。
- 2.FW1.50のUPDATEである「EBOOT.PBP」を「UPDATE.PBP」にリネームし、「GAME」フォルダ内の「UPDATE」フォルダに置く。
- 3.PSPの「フォト」から「HEN」画像を選択し表示させる。
- 4.鶏が表示された直後、青い画面が映し出され本体が再起動する(フリーズした場合は失敗なので再度フォトから画像を選択してやり直す・スライドショーの方が成功確率が若干高い)。
- 5.再起動後、本体のFWが「2.80 HEN」に変化しているか確認する。
- 6.さっき説明したけど、基盤に何か刻印がある人は「TA082 idStrage Change」を選択し○ボタンで起動し、画面表示後×ボタンで実行。
(この作業は基盤に何か刻印がある場合のみで、一度でもパッチをあてたことがあるPSPは次以降はパッチをあてる必要はない。刻印があるのにこの作業を行わないとPSP本体が確実に故障するので要注意・ない人はやっけてはいけない)
- 7.「PSP アップデート verX.YZ」を選択し○ボタンで起動し、画面表示後×ボタンで実行。
- 8.「Press × to restart」と表示されたら作業完了なので×ボタンを押す。
- 9.しばらくするとPSPが再起動し、青い画面でエラーメッセージが表示される。
- 10.初期設定を行い、PSPの「本体設定」を見て、FW1.50になっていれば成功！

成功したらP.12にお進み下さい。

Pandora バッテリーを作ろう

Pandora バッテリーは FW1.50 環境か CFW 環境で作成できます。
まず FW1.50 環境の場合から説明します。

FW1.50 環境

用意する物

- 1.50 または CFW 導入済みの PSP
- SONY 純正バッテリー
- 256MB～4GB の MSProDuo
- [Pandora's Battery](#)
- [FW1.50UPDATE](#)
- DG または復活させたい PSP

方法

まず、Pandora's Battery を解凍して、中にある「msinst」と「msformat」の中身を C ドライブにコピーして下さい。

MS を PSP でフォーマットします。
そして、PC でもう一度フォーマットします。

PSP と PC を USB ケーブルでつなぎ、「USB 接続」をします。

PC のスタートメニューから、すべてのメニュー→アクセサリ→コマンドプロントへ進み、コマンドプロントを起動します。

C:\Documents and settings ユーザー名>

と書いてあるすぐ後ろに cd を入れます。

C:\Documents and settings ユーザー名>cd\

です。そして Enter を押します。

You are about to format the drive ドライブ名.
All data will be lost. Do you want to continue? [Y]

と出るので、すぐ後ろに Y を入れます。

You are about to format the drive ドライブ名.
All data will be lost. Do you want to continue? [Y]Y

です。すると初期化が始まります。

Drive succesfully formatted, and partition moved.

と言う文字が出たら、OK です。

メモステを抜いてから、USB の接続を切ってください。

次に初期化したメモステに、Pandora's Battery のデータを書き込みます。

Pandora's Battery を解凍して、中に入っている「battery」フォルダ内の「pandora_battery」「pandora_battery%」を、GAME150 に入れます。(1.50 の場合は GAME フォルダ)

次に、「installer」フォルダ内の「pbfirm_install」「pbfirm_install%」を GAME150 フォルダに入れます。(1.50 の場合は GAME フォルダ)

FW1.50 のアップデートの「EBOOT.PBP」を「UPDATE.PBP」にリネームします。

それからメモリースティックのルート上にコピーします。

メモステの配置はこれで OK です。

メモステを抜いてから、USB の接続を切ってください。

ここから Magic Memory Stick の作成です。

メモリースティックをアプリ PSP にセットして、USB 接続をします。

メモステから、「Pandora's Battery Firm. Installer」を○ボタンを押して 起動します。

Pandora's Battery Recovery Firmware Installer

Pandora's Battery Authors : Nem, joek, Fanjita, Chris, Jim, PSP250, ditlew, Skylark, Dark_AleX, mathieulh, tyrandid, adrahil and Booster.

PSAR extraction code taken from PspPet's PsarDumper.

Press cross to install the firmware to the memory stick.

という文字が出てくるので、X ボタンで進みます。

しばらくすると、XMB に自動で戻ります。

「USB 接続」をして、ルート上に「msipl.bin」が作成されていることを確認します。

スタートメニューから、すべてのメニュー→アクセサリ→コマンドプロント で、コマンドプロントを起動します。

さっきと同じですが

C:\Documents and settings ユーザー名>cd\

と、後ろに cd\を入力します。

次に 「C:>」と出るので、

C:>msinst.exe ドライブ名 msipl.bin

と入力します。Enter を押すと、

PSP MS IPL Installer

Load IPL code msipl.bin

241664 bytes(59 block) readed

Target DRIVE is 1

Check partation Sector

boot status 0x80

start head 0x12

start sec/cyl 0x0010

partation type 0x0B
last head 0x2F
last sec/cyl 0x52F0
abs sector 0x00000810
ttl sector 0x001DE2F0
signature 0xAA55
Check BPB Sector
signature AA55
Check free reserved sector:OK
Write ABS Sector 0x10 to 0x1E7
Are You Sure ?[Y]

と出るので、一番最後の行の[Y]の隣に Y を入力します。
Are You Sure ?[Y]Y
です。

Enter を押すと
Write MS BOOT CODE
と出てきます。
これで Memory Stick の完成です。

次に JigKick Battery 作成 方法です。

さっきの Memory Stick を、PSP に差します。
XMB から「Pandora's Battery Creator」を、起動します。

Pandora's Battery Creator.
Pandora's Battery Authors : Nem, joek, Fanjita, Chris, Jim, PSP250, ditlew, Skylark, Dark_AleX,
mathieulh, tyranid, adrahil and Booster.

Current serial: 0XXXXXXXXX

Please, select the operation you want to perform on your battery:

X : Convert battery in service Mode one (aka Pandora's Battery).
 : Convert battery in nomal one.
 : Convert battery in nomal one that auto power on.
△ : Backup battery eeprom to ms0:/eeprom.bin.
L+R : Flash battery eeprom from ms0:/eeprom.bin.
HOME : Exit without doing anything.

こんな文字が出てきます。

Xボタンでバッテリーの「eeprom」を書き換えます。

Writting serial 0xFFFFFFFF

と表示され、XMB に戻ります。
電源を切って、メモステとバッテリーを外してください。

これで JigKick Battery の完成です。

出来たら P.10 に進んでください。

CFW 環境

用意するもの

- [Pandora Installer for 3.xx Kernels Second Revision](#)
- [FW1.50UPDATE](#)
- CFW 導入済みの PSP

方法(3.xx カーネルに変更(P.15 で解説)しておいてください)

- 1.MS を PSP でフォーマットしてください。
- 2.Pandora Installer for 3.xx を解凍して、pan3xx を PSP の ms0:/PSP/GAME に入れてください。
- 3.ms0:/ に 1.50UPDATE を UPDATE.PBP にリネームして入れてください。
- 4.次に PSP で Pandora Intaller for 3.xx を起動してください。

起動後の操作説明

×ボタン・MS へ FW 1.50 をフルセットで展開し、"Magic Memory Stick" に必要なファイルをインストールします。

○ボタン・現在装着されているバッテリーを "JigKick Battery" 化します。

□ボタン・現在装着されている Pandora's Battery を通常のバッテリーに戻します。

R + × ボタン・挿入されているメモリースティックをフォーマットし、Pandora 用にパーティションを作成します。

L + × ボタン・Pandora 用にパーティションのリサイズを行ったメモリースティックへ IPL のインストールを行います。この作業を行うときは MS_ROOT に msipl.bin を置いておきます。

△ボタン・プログラムを終了し、XMB へ戻ります。

5. R + × ボタンを押してください。
- 6.それから指示に従って、L + R + × ボタンを押す。
- 7.×ボタンを押して電源オフ。
- 8.電源を入れ、USB 接続。
- 9.MSPro Duo に ms0:/PSP/GAME フォルダを作成。
- 10.ms0:/PSP/GAME フォルダに pan3xx をコピー。
- 11.ms0:/ に UPDATE.PBP をコピー。
- 12.Pandora Installer for 3.xx を起動して ×ボタン。
13. + × ボタンで msipl.bin をインストール。

これで完成です。

P.10 に進んでください。

Pandora で FW1.50 にしよう

作成は面倒でしたが、壊れた PSP や DG できない PSP への適用は簡単です。

まず、今までに作成した MSProDuo、Pandora's Battery を対象の PSP に入れます。この時に AC 電源は接続しない。

Battery を入れると自動的に電源が入り、Pandora's Battery menu が起動します。(このタイミングで AC をつなぎたい人はつないでください)

そして、×ボタンでダウングレーダーが起動する。

×ボタンを押すと DG が始まるので、しばらく待つ。
この時 AC があると、多少安全性が増します。

DG が終了すると、電源を切るために×ボタンを押すように言われるので、押します。
再び起動してみると FW1.50 になっていると思います。

このようにとても簡単です。
外出先でも 5 分で DG できます。
あんまりやる人いないと思うけど。

P.S.Pandora's Battery を実行したバッテリーを通常に戻す方法

バッテリーカバーを外し、Battery 本体を外したままで PSP を起動する。
(AC につなぎながら起動します)

PSP が起動したら、Pandora's Battery をつけます。

XMB から Pandora's Battery を起動する

そうしたら、□ボタンを押します。

すると元通りのバッテリーになっていると思います。

P.S.バッテリーを Pandora と共用化

XMB Boot Loader for Pandora's Battery というツールを使い、Pandora の効果を維持したまま、通常使用が可能です。

用意する物

- PSP FW 関係なし
- Pandora's Battery
- Memory Stick Pro Duo
- XMB Boot Loader for Pandora's Battery(以下 XBL

方法

- 1.上記より XBL を DL して、解凍し `install.cmd` を起動する。
- 2.バッテリーを抜いた PSP に AC アダプターを接続し電源を入れる。
- 3.XMB の画面になったらを Pandora 入れる。その後 PC と接続する。
- 4.接続後自動で `install.cmd` に読み込まれ Are You Sure ?[Y]と表示されたら Y を入力する。
- 5.終了したら、適当にキーを押し閉じる。
- 6.接続を遮断し XBL が完成
- 7.一度電源を切りバッテリーを抜き再度入れると、自動で電源が入り XMB に移動するはずですが。

※DG したい時はあらかじめ Magic Memory Stick を入れておく。

この方法を取ると、バッテリーを入れている限り電源が付きっ放しになります。

ページ編集の都合上、このページは以下余白です。

CFW を導入しよう

CFWは現在 OE 系・M33 系・LE 系・HX 系などがあります。

その中でも安定性の高いM33 系を説明します。

ここで導入するのは、3.71M33-3(+1.50kernel adon)です。

現在FW1.50 になっていることを前提にしています。

何度もファイルの入れ替えをしたりするので、64MB 以上のMSDuo をフォーマットしてから使うことをお勧めします。

用意するもの

- ・ACアダプタ(あると多少安全・充電端子付きUSB ケーブルでもよい)
- ・[CFW3.52M33](#)
- ・[FW1.50UPDATE](#)
- ・[FW3.52UPDATE](#)
- ・[CFW3.52-M33UPDATE4](#)
- ・[FW3.71UPDATE](#)
- ・[CFW3.71M33](#)
- ・[CFW3.71M33-3](#)
- ・[1.50KernelAdon](#)

方法

1.「CFW 3.52 M33」をDLし展開します。

「kxploitpatcher」(1.50only/kxploitpatcher)と「kxploitpatcher%」(1.50only/kxploitpatcher%)をPSPの「GAME」フォルダ(ms0:/PSP/GAME)に転送します。

2.PSP を立ち上げ XMB、ゲームの項目の MS から「KXploit Permanent Patcher」を起動。

3.起動したら「×」ボタンでパッチを当てます。終わったら「Done.」とでるので、「×」ボタンで終了してください。

4.「CFW 3.52 M33」のなかにある、「M33CREATOR」フォルダ(M33CREATOR)をPSPの「GAME」フォルダ(ms0:/PSP/GAME)に転送します。

5.FW1.50 とFW3.52 のアップデート「EBOOT.PBP」をそれぞれ「150.PBP」「352.PBP」にリネームし、「M33CREATOR」フォルダ(ms0:/PSP/GAME/M33CREATOR)へ転送。

6.PSP を立ち上げ XMB、ゲームの項目のメモリースティックから「3.52 M33 CREATOR」を起動。

7.自動的に「DATA.DXAR」の作成が始まります。終わったら「Done.」と表示されます。「×」ボタンで終了しましょう。

8.PSP のバッテリー 75%以上と AC アダプタの接続を確認しましょう。

9.「DATA.DXAR」の作成が終わると XMB、ゲームの項目の MS に「3.52 M33UPDATE」が追加されているので起動しましょう。

10.「R」ボタンでキャンセル、「×」ボタンでインストール開始です。

11.しばらく待ち、アップデートが終わったら「×」ボタンを押し PSP の電源を切ります。

12.PSP を起動し、本体情報より、バージョンアップが確認できます。

ここで CFW3.52M33 の導入は終了です。

これからバグを修正した CFW3.52 M33-4 の導入をします。

13.「CFW3.52 M33UPDATE4」ファイルを DL し展開。

中にある「M33Update4」フォルダ (/PSP/GAME150/M33Update4)を PSP の「GAME150」フォルダ (ms0:/PSP/GAME150)へ転送。

14.PSP を立ち上げ XMB(クロスメディアバー)、ゲームの項目のメモリースティックから「M33 update」を起動。

15.×ボタンを押し、アップデート開始。

16.アップデートが終わったら、×ボタンを押し電源を切ります。

17.手動で電源を入れましょう。本体情報(XMB>設定>本体設定>本体情報)より、バージョンアップが確認できます。

3.52M33-4 になっていれば、成功です。

次に、CFW3.71 の導入に入ります。

3.52kernel に変更しておいてください。

P.15 で解説。

18.「CFW3.71M33」を展開して、その中にある UPDATE フォルダを ms0:/PSP/GAME/にそのままコピーします。

19.3.71UPDATE を 3.71.PBP にリネームし、ms0:/PSP/GAME/UPDATE に置く。

20.PSP を立ち上げ XMB、ゲームの項目のメモリースティックから「CFW3.71M33」を起動。

21.今までと同じように確認して、3.71M33 なら成功です。

最後に 3.71M33-3 にします。

22.CFW3.71M33-3 を解凍して、UPDATE フォルダを ms0:/PSP/GAME/にそのままコピーします。

23.3.71M33-3 を起動して、×を押し、開始されます。

数秒で自動的に XMB に戻ります。

24.今までと同じように確認して、3.71M33-3 なら成功です。

おまけで 1.50kernel の導入をします。

25.「1.50 Kernel Addon」を解凍して、UPDATE フォルダを ms0:/PSP/GAME/にそのままコピーします。

26.FW1.50UPDATE を 150.PBP にリネームして、ROOT に置いてください。

27.XMB→ゲームから FW1.50 アップデータを起動します。

28.しばらくしたら、終了します。

お疲れ様でした。

これで導入は終わりです。

P.S.Kernel 変更方法

kernel の変更はリカバリーモードの機能を使います。

リカバリーモードは、完全に電源を切った状態の PSP を、R ボタンを押しながら電源を入れると、起動します。

kernel の意味の説明は、少し複雑なので敢えて省略します。

それと平行して、リカバリーモードの概略を書きます。

リカバリーモードを起動すると、

Toggle USB

Configuration ->

Run program at /PSP/GAME/RECOVERY/EBOOT.PBP

Advanced ->

CPU Speed ->

Plugins ->

Registry Hacks ->

Exit

のような文字が出て来ます。

リカバリーモード内では、

操作方法

項目移動：十字キー

決定・設定変更：×ボタン

全項目共通の表現

currently：現在 Enabled：有効 Disabled：無効

すなわち、(currently：Enabled)だと、その設定は現在有効であることを示します。

となっています。

それぞれの機能は、

Toggle USB

USB ケーブルを用いて PC と PSP を接続します。XMB のものと同じです。

PC には MSD のファイルが表示されます。

Configuration ->

各種設定をします。

Skip SCE logo 初期設定：無効

PSP 起動時の SCE のロゴを非表示にし、XMB を直接起動します。

Hide corrupt icons 初期設定：無効

ゲーム→メモリースティックで表示される、自作ソフトの破損ファイルを非表示にします。

Game folder homebrew 初期設定：3. x x Kernal

ms0:/PSP/GAME/フォルダから起動できるソフトの種類を選択します。

(x x には使用中の CFW のバージョンと同じ数字が入ります。例：3.71 Kernal など)

3. x x Kernal : Fw3. x x 用ソフトを起動します。

1.50 Kernal : Fw1.50 用ソフトを起動します。

(3.71M33 以降の場合、PSP-1000 で 1.50 カーネルパッチをあてた場合のみ、1.50 Kernal が有効になります)

これが kernel の変更方法です。

Autorun program at /PSP/GAME/BOOT/EBOOT.PBP 初期設定：無効

UMD ソフトを自動起動します。 P.16 で詳しく解説。

UMD Mode 初期設定： Normal -UMD required-

ISO をどのように起動するかを設定します。

Normal -UMD required- : ISO 起動時になんらかのゲームの UMD が必要です。すべての ISO が起動可能。

M33 driver -NO UMD- : M33 独自のドライバで ISO を起動します。UMD は必要ありません。

Sony NP9660 -NO UMD- : Sony が開発した ISO ローターを使用します。UMD は不要。

OE isofs legacy -NO UMD- : D_A 氏開発の CFW、OE に搭載されていたドライバを使用します。UMD は不要。

下の 3 つについては対応していない UMD がある可能性があります。

Fake region 初期設定：無効

PSP 本体の地域設定を変更します。

Disabled : 変更なし Japan : 日本 America : アメリカ Europe : ヨーロッパ

Australia/New Zealand : オーストラリア/ニュージーランド Russia : ロシア

Free UMD Region

UMD ビデオの販売地域による再生規制を無効化します。Enabled で無効化。

Hard Reset on homebrew 初期設定：無効

有効にすると、自作アプリ起動時に一回 PSP をリセットします。

これによって無線 LAN を使用したアプリの動作が改善される、かも。

普段は使用しないことをお勧めします。

Use VshMenu(3.52 M33-3~) 初期設定：有効

XMB で HOME ボタンを押した際に vshmenu を表示するかどうかを設定します。

HOME ボタンを使用するプラグインがある場合は無効にしてください。

XMB Usb Device(3.52 M33-3~) 初期設定：Memory Stick

XMB で USB 接続を選択した時にどこに接続するかを設定します。

Memory Stick : メモリースティック(通常と同じ)

Flash 0~3 : flash0~3(PSP 内部ファイル) UMD Disk : PSP にセットした UMD

Run program at /PSP/GAME/RECOVERY/EBOOT.PBP

この機能を使って、簡単に CFW を FW1.50 に戻せます。

用意するもの

- [3.02 OE-A by Dark_AleX](#)
- [FW1.50UPDATE](#)

方法

- 1.OE-A by Dark_AleX を解凍して、「flasher for recovery」内にある「RECOVERY」を ms0:/PSP/GAME に入れます。
- 2.FW1.50UPDATE を UPDATE.PBP にリネームして ms0:/PSP/GAME に入れてください。
- 3.全てのリカバリーモードの機能を **disabled** にしておいた方がいいです。
- 4.リカバリーモードを起動して、この機能を使えばたぶん FW1.50 になります。

Advanced 高度な設定

Back

メインメニューに戻ります。

Advanced configuration

設定を行います。普通はまず使いません。

Toggle USB (flash0)

PC と PSP を接続しますが、PC には flash0(PSP 内部ファイル)を表示します。

Toggle USB (flash1)

PC と PSP を接続しますが、PC には flash1(PSP 内部ファイル)を表示します。

Toggle USB (flash2)(3.52 M33～)

PC と PSP を接続しますが、PC には flash2(PSP 内部ファイル)を表示します。

Toggle USB (flash3)(3.52 M33～)

PC と PSP を接続しますが、PC には flash3(PSP 内部ファイル)を表示します。

PSP の内部ファイルを書き換えたり消去することもできます。

が、PSP を破損する可能性が高いですので、むやみに書きかえないでください。

Format flash1 and reset settings

PSP の内部ファイル、flash1 をフォーマットし、設定をリセットします。

輝度問題などが起こった時に使用します。CFW インストール時でもいいかも。

ただし、不安定であるとも言われています。内部ファイルを書き換えるので使用は慎重に。

CPU Speed CPU のスピード

Speed in XMB

XMB、及び Web ブラウザ使用中の CPU スピードを変更します。
数字が大きいほど処理能力は向上しますが、バッテリー消費量も上がります。

Speed in UMD/ISO

UMD/ISO ゲームプレイ時の CPU スピードを変更します。
数字が大きいほど処理能力は向上しますが、バッテリー消費量も上がります。

Plugins

Back

メインメニューに戻ります。

プラグインの一覧を表示します。

ms0:/seplugins フォルダのテキストファイルに記述したプラグイン名が表示されます。

その各々について有効・無効を切り替えることができます。

[VSH]は XMB、[GAME]は UMD/ISO ゲーム、

[POPS]は PS1 を公式エミュで起動した時、[GAME150]は自作アプリ起動時の状態を変更します。

P.27 で解説

Registry Hacks レジストリ関連の設定

Back

メインメニューに戻ります。

Button assign 初期設定:○ボタン

XMB での決定キーを変更します。

0 is enter:○ボタン X is enter:×ボタン がそれぞれ決定キーになります。

Activate WMA

WMA の再生を有効にします。ネット接続は必要ありません。

Activate Flash Player

Flash Player を有効にします。ネット接続は必要ありません。

CFW3.52M33-3 以降の場合、XMB 上で起動できるミニリカバリーモードみたいな vshmenu があります。

起動方法

～3.60 M33:XMB で HOME ボタンを押します。

3.71 M33～:XMB で SELECT ボタンを押します。

ただし、リカバリーメニューで無効にしている場合、またはブラウザが起動している場合は表示されません。

3.71 M33-2～:XMB で SELECT ボタンを押します。

ただし、リカバリーメニューで無効にしている場合、ブラウザが起動している場合、スクリーンキーボードが起動しているときは表示されません。

操作方法

十字キー上下:項目の移動

十字キー左右:設定の変更

×ボタン:決定(一部項目のみ)

HOME ボタン(～3.60 M33)/セレクトボタン(3.71 M33～):VSHmenu を終了し、XMB へ戻る

内容

CPU CLOCK XMB *1

XMB での CPU スピードを設定します。

CPU CLOCK GAME *1

UMD/ISO ゲーム時の CPU スピードを設定します。

USB DEVICE *1

XMB で USB 接続を選択した時にどこに接続するかを設定します。

Memory Stick:メモリースティック(通常と同じ)

Flash 0～3:flash0～3(PSP 内部ファイル) UMD Disk:PSP にセットした UMD

UMD ISO MODE *1

ISO をどのように起動するかを設定します。

Normal -UMD required-: ISO 起動時になんらかのゲームの UMD が必要です。すべての ISO が起動可能。

M33 driver -NO UMD-: M33 独自のドライバで ISO を起動します。UMD は必要ありません。

Sony NP9660 -NO UMD-: Sony が開発した ISO ロードーを使用します。UMD は不要。

OE isofs legacy -NO UMD-: D_A 氏開発の CFW、OE に搭載されていたドライバを使用します。UMD は不要。

下の 3 つについては対応していない UMD がある可能性があります。

ISO VIDEO MOUNT

UMD-Video の ISO を起動する時に、どの ISO を読み込むか選択します。

DEVICE RESET(3.71 M33-2～)

×ボタンで PSP を再起動します。

EXIT

×ボタンで vshmenu を終了し、XMB に戻ります。

まあ長くなりましたがこんな感じです。

以下このページは編集の都合上余白です。

ISO 起動をしよう

CFW3.52M33-3 以上が入っていることが前提です。

この機能を使うと、PSP で MS に保存したゲームができます。

ファイル形式は ISO か CSO です。

ISO は UMD から吸い出した生のデータで、CSO は圧縮した状態のファイルです。

圧縮すると 15%から 75%程度圧縮できます。

圧縮方法もあとで解説します。

ISO 起動をすると、相当ロード時間が短縮できます。

起動方法

- 1.ms0:に「ISO」フォルダを作成します。
- 2.「ISO」フォルダの中に「ISO」ファイルを転送します。
- 3.PSP に UMD を入れます。(UMD 無しでも設定すれば起動できますが、起動率が悪いので UMD 入れることをお勧めします。)
- 4.PSP を立ち上げ XMB、ゲームの項目の MS を選択します。
- 5.先ほど入れた「ISO」ファイルが表示されているので、選んで○ボタンを押せば起動できます。

ISO の吸出し方法

① CFW の機能を利用

- 1.PSP の電源をいれ XMB で、SELECT ボタン(3.71 M33~)または HOME ボタン(3.52 M33-3~3.60 M33)を押して「VSH MENU」を表示させます。
- 2.「USB DEVICE」の項目で十字キーの左右を押し「Memory Stick」から「UMD Disc」へ変えます。
- 3.再度 SELECT ボタンか HOME ボタンを押して「VSH MENU」を消し、「USB 接続」をします。
- 4.すると、PC 側で UMD が ISO 形式で認識されます。
- 5.ドラッグ&ドロップをして ISO ファイルを PC に転送してください。
- 6.転送が終了したら、分かりやすいように名前を変更しましょう。
日本語はできるだけ控えてください。
- 7.転送はこれで完了です。後は起動方法を読んでください。

② PSP 用ソフト「Filer」を使用

用意するもの

- ・ [Filer4.31](#)

1.所定の方法(P.26)で起動してください。日本語表示可能です。

2.少しイジると UMD の吸出しの項目があるはずです。

この場合もファイル形式は ISO です。

ちなみに Filer の主な機能は、

- ツリー状にファイルを確認できます。
 - ファイルのタイムスタンプや属性を変更できます。
 - 日本語が出ます。
 - wav,mp3 の再生ができます。
 - UMD デバイスのリッピングができます。
 - フラッシュメモリの保存・復帰もできます。
 - テキストファイルの内容を確認できます。
 - バイナリファイルの内容を確認できます。
 - BMP,JPEG,PNG ファイルの内容を確認できます。
 - フラッシュメモリも確認・編集できます。
 - ファイル名の変更もできます。
- (ここは公式サイトから引用)

ISO 圧縮法

用意するもの

- [ISOCompressor](#)
- 圧縮したい ISO

圧縮とはいっても、実質は素で高圧縮率を誇る CSO への変換になります。

操作方法は、とてもシンプルなのでここでは書きません。

あえて言うなら、起動していただくと分かりますが、変換レベルの設定があります。

1 から 9 までありますが、9 で大抵のゲームは起動します。

15%から 75%程度の容量削減ができます。

多少ロードは長くなりますが。

以下このページは編集の都合上余白です。

エミュレータを導入しよう

エミュレーターを使うと、PSP上でGBAやファミコンなどができるようになります。速度も全く問題ないです。

エミュレーターの起動にはそのハードに対応したROMファイルが必要です。GBAの場合「.gba」、ファミコンの場合「.nes」、スーパーファミコンの場合「.smc」、Nintendo64の場合「.z64」などの拡張子のファイルがROMファイルです。ROMファイルのDLは法的にはグレーなので、DLサイトの紹介はしません。拡張子などを参考にして、ご自身でDLしてください。全てのエミュレーターでROMは必要なもので、用意するものに入れていません。

FC(ファミコン)をやろう

必要なもの

•[NesterJ for PSP](#)

方法

- 1.「NesterJ for PSP」をDLし展開します。
- 2.ファイルがバラバラで出てくるので「NesterJ」というフォルダを作成し、その中に展開して出てきたファイルを全て入れてください。
- 3.「NesterJ」フォルダをPSPの「GAME150」フォルダ(ms0://PSP/GAME150)に転送。
- 4.さらに「NesterJ」フォルダ(ms0://PSP/GAME150/NesterJ)にファミコンのROMを転送します。
- 5.PSPを立ち上げXMB、ゲームの項目のメモリースティックを選択し「NesterJ NES Emulator 1.11」で起動できます。

操作方法

初期の設定では操作方法は下記のようになっています。(左がファミコンで使用するボタン。右が実際にPSPで入力するボタン。)

基本操作

UP BUTTON: 十字キー上

DOWN BUTTON: 十字キー下

LEFT BUTTON: 十字キー左

RIGHT BUTTON: 十字キー右

A BUTTON: ○

B BUTTON:×

A BUTTON(連射):△

B BUTTON(連射):□

SELECT BUTTON:SELECT ボタン

START BUTTON:START ボタン

その他

MENU BUTTON:アナログスティック左

PLAYER2 MIC:設定されていない

SPEED MODE 1:L ボタン

SPEED MODE 2:R ボタン

SOUND ON/OFF:設定されていない

SCREEN SIZE:アナログスティック右

QUICK SAVE:R ボタン+SELECT ボタン

QUICK LOAD:R ボタン+START ボタン

STATE SLOT:設定されていない

BATTERY LIFE:アナログスティック下

SCREEN SHOT:設定されていない

SNES(スーパーファミコン)をやろう

方法

1.まず[ココ](#)から Download - standard version を DL してきます。多分、snesxTYL-0.4.2.rar が DL できます。

2.snesxTYL-0.4.2.rar を解凍して、「1.50」内の「snes9xTYL」と「snes9xTYL%」を ms0:/PSP/GAME/に入れます。

3.「snes9xTYL」フォルダ内の「ROM」に ROM ファイルを入れます。

4.PSP と PC の接続を解除し、PSP のメニューから『ゲーム』→『メモリースティック』を選択し ○ボタンを押します。

メニュー画面操作方法

① GAME

Load new game... ソフトを切り替えます

Reset SNES... スーファミのリセットボタンみたいなもんですね

Exit Snes9xTYL... エミュレータの終了

② LOAD/SAVE

Load state... Save state でセーブした記録のロード

Save state... ゲーム内でのセーブと関係なく、どの場面でもセーブができます

Delete state... Save state でセーブしたデータの削除

③ Controls

Redefine... コントローラの設定

コントローラの設定は変更したいボタンのところで←キーや→キーで選択、×ボタンで設定終了です。

初期設定に戻す場合はセレクトボタンです。

アナログパットの下で設定メニューを開けます。

※注意：アナログパットを十字キー以外に割り当てる場合は「Analog stick mapped to pad :」を No にしてください！

あと、TURBO っていうのを適当なボタンに割り当てれば、ゲーム中に早送りしたい場面で便利です。

④ VIDEO

Video mode... 画面サイズの切り替えです

Frameskip... 遅いゲームはこれを使用してください。2 とか 3 とか

⑤ MUSIC

psp Clockspeed... これは普通に 3 3 3 M h z に変更した方がいいですねえ

Randomize BG... メニュー画面の背景をランダムで変更できます

Menu background music... なんか

Menu background fx... 謎です

まあこんな感じです。

GBA(ゲームボーイアドバンス)をやろう

用意するもの

- ・ [gpSP 0.9 1.5 EBOOT](#)
- ・ [GBA の BIOS](#)

方法

- 1.gpSP を展開し gpSP・gpSP%を PSP の ms0:/PSP/GAME150 にコピーします。
- 2.PSP の gpSP フォルダに GBA の BIOS と GBA の ROM データを入れます。(BIOS は「gba_bios.bin」へリネーム)
- 3.PSP を起動しゲーム>MS から gpSP 起動します。
- 4.ROM を選択します。
- 5.△ボタンでメニュー。後は適当にいじってください。

GB/GBC(ゲームボーイ/ゲームボーイカラー)をやろう

方法

- 1.「Unofficial RIN GB/GBC 1.32 RM」内の「RIN_1_32_RM」フォルダを PSP の「GAME150」フォルダ(ms0:/PSP/GAME150)に転送。
- 2.「RIN_1_32_RM」フォルダのなかにある「roms」フォルダ(ms0:/PSP/GAME150/RIN_1_32_RM/roms)に GB/GBC の ROM を転送。
- 3.PSP を立ち上げ XMB、ゲームの項目のメモリースティックを選択し「RIN GB/GBC 1.32 RM」で起動できます。

操作方法

左が GB/GBC で使用するボタン。右が実際に PSP で入力するボタン

基本操作

A BUTTON:○

B BUTTON:×

A BUTTON(連射):△

B BUTTON(連射):□

SELECT BUTTON:SELECT ボタン

START BUTTON:START ボタン

その他

MENU BUTTON:L ボタン

TURB ON/OFF:設定されていない

REWIND:R ボタン

SOUND ON/OFF:設定されていない

SCREEN SIZE:設定されていない

QUICK SAVE:R ボタン+SELECT ボタン
QUICK LOAD:R ボタン+START ボタン
GB PALETTE:設定されていない
CPU CLOCK:設定されていない
AnalogPad to D-Pad:有効

以下このページは編集の都合上余白。

自作アプリを導入しよう

CFWを導入したPSPでは、様々な自作アプリの起動ができます。
ここまでの説明を読んでいれば大体分かると思います。
P.15で紹介した方法で、1.50kernelにした方がいいです。

Polygunwars v0.1 (シンプルなシューティングゲーム)を例に説明します。
ダウンロードは[こちら](#)

ほとんどの場合.PBPを含む直上フォルダを、ms0:/PSP/GAME/に入れます。

この場合 res フォルダもそのまま転送します。

細かい設定とかないので、このソフトで一度試してみてください。

使えるソフト

全ては紹介できないので、残りのご自身で合ったものをDLしてください。

PSP Adhoc File Transfer

アホック通信を利用して、他のPSPにファイルやフォルダを送るソフト。
送り側、受け側双方で同じバージョンの本ツールが必要になりますが、MSを相手に貸して起動だけさせてしまえば、後は好きなファイルを転送しあえます。

DLは[こちら](#)

Filer

主な機能は、

- ツリー状にファイルを確認できます。
- ファイルのタイムスタンプや属性を変更できます。
- 日本語が出ます。
- wav,mp3の再生ができます。
- UMDデバイスのリッピングができます。
- フラッシュメモリの保存・復帰もできます。
- テキストファイルの内容を確認できます。
- バイナリファイルの内容を確認できます。
- BMP,JPEG,PNGファイルの内容を確認できます。
- フラッシュメモリも確認・編集できます。
- ファイル名の変更もできます。

DLは[こちら](#)

取り合えず2つだけ紹介しました。

プラグインを導入しよう

プラグインとは、PSP 上でどこでも動く自作ソフトみたいなものです。
自作ソフトより、痒いところに手が届きますが若干設定が必要です。
設定は P.17 で解説している方法でリカバリーモード上で通常行います。

ではプラグインについて説明しましょう。

プラグインの拡張子は.prx です。

ms0:に seplugins フォルダを作成し、そのプラグインを入れます・

同じフォルダにテキストファイルを作成します。

ファイル名はプラグインの適用先によって変えます。

- XMB に適用→VSH.txt
- PSP ゲーム(MS 起動含)→GAME.txt
- PS1 ゲーム(公式エミュ使用)→POPS.txt
- 自作アプリ→GAME150.txt

このテキストファイルの中に、

ms0:/seplugins/○○○.prx を記入します。○○○は適用させたい prx のファイル名。

複数のプラグインを適用させたい場合は、記述と記述の間で改行してください。

次に、プラグインを有効にします。P.17 の説明と一部ダブります。

PSP のリカバリーメニューを起動させて、

Plugins を選択、×ボタンで決定します。

すると、プラグインが一覧で表示されますので、×ボタンで有効無効を切り替えましょう。

(有効:Enabled 無効:Disabled) Back>Exit で XMB を起動させると、プラグインが有効になっています。

個々のソフトに関しては今から解説します。

定番 MP3 再生プラグイン Music.prx

ダウンロードは[こちら](#)

動作環境・VSH,GAME,GAME150

MP3 保存先・ms0:PSP/MUSIC

操作方法

- ♪ + L : mp3 ファイルの再生/停止
- ♪ + R : 再生モードの変更 曲順/ランダム
- ♪ + 上 : ボリュームアップ
- ♪ + 下 : ボリュームダウン
- ♪ + 左 : 前の曲に戻る
- ♪ + 右 : 次の曲に進む
- ♪ + △ : CPU クロック変更 (上昇)
- ♪ + × : CPU クロック変更 (下降)
- ♪ + ○ : Music フォルダのリロード
- ♪ + □ : 画面表示 オン/オフ
- ♪ + SELECT : ゲームサウンドのオン/オフ
- ♪ + START : 曲のループ

定番スクリーンショット撮影プラグイン・Screenshot Plugin

ダウンロードは[こちら](#)

○+R で撮影できます。

一応 VSH のみで動作可能です。

音楽・動画を入れよう

PSPには公式の状態でも高い音楽・動画再生能力が備わっています。
その方法を少し紹介します。

音楽再生

PSPではATRAC3・MP3・WMA・WAVE・AACが再生できます。

ATRACの転送にはSONY製のSonicStageが必要ですが、MP3などはドロップアンドドラッグでokです。

保存場所・ms0:PSP/MUSIC

WMAの再生はネット上での認証が本来必要ですが、P.17に書いたようにリカバリーモードを利用して認証の回避もできます。

動画再生

PSPでは原則としてMP4(MPEG4)が再生できます。

MP4(H.264/MPEG-4 AVC)も再生可能ですが、変換ソフトがあまりなく、SONY携帯での再生も不可能(MPEG4で対応機種なら可能)なので、あまり使われていないと思います。

ここではMPEG4への変換方法を紹介します。

使うのは、フリーソフトの携帯動画変換君です。

このソフトで携帯用の動画やiPod用の動画も作成できますが長くなるので、PSP用に絞ります。

このソフトはカスタマイズしやすいので、慣れればいろいろイジれます。

DLは[こちら](#)

保存場所・ms0:MP_ROOT/100MNV01

方法

1.DLしたファイルを展開して、setup.exeを起動。

2.「機種別設定:MP4ファイル,PSP向け設定」か「機種別設定:MP4ファイル,PSP向け設定(直接出力)」のどちらかを選択してください。

「機種別設定:MP4ファイル,PSP向け設定」の方が安定します。

3.次に、画面真ん中にある設定欄で「▼」ボタンを押し好きなレートを選ぶ。

4.最後に、上の空白の欄に変換したい動画ファイルをドラッグ&ドロップする。

5.下のゲージが100%になると完成。

6.変換先のフォルダを開いて、

動画ファイル・M4V(5桁の数).MP4

THMファイル・M4V(5桁の数).THM

にそれぞれリネームしてください。

5桁の数は任意でいいですが、ひとつの動画に対して数は同じにしてください。

7.2つのファイルは、ms0:MP_ROOT/100MNV01にどうしてください。

動画のレート設定は高レートの動画ファイルにすればファイルが重大きくなるし、低レートになると動画が粗くなる。

エラーなどの場合は携帯動画変換君の[公式サイト](#)などを見てください

あとがき

製作に1ヶ月もかかりましたよお。

その間にCFWなどがどんどん進歩するので、修正が結構大変でした。

ここ何日かはワンセグの録画機能搭載が噂されていますねえ。

たぶんできると思いますよ。

(ここで書いていることも数週間後には過去のこととなりますね)

現に旧型PSPでは本来見られないワンセグが見れるようになりましたし。

その方法は今回は複雑で理解してもらえない可能性が高いので、割愛しました。

このマニュアルではブログの記事の再編集を一部使っているといえ、29ページも書いていて疲れました。

結局画像は一切使いませんでした。

このマニュアルの感想・間違っているところの指摘などは「龍の如き光」ブログ版のコメント欄にでも残していただけると嬉しいです。

多分これだけ長いのに、ほとんど校正していないので結構誤植もあると思います。

そこら辺はスルーで

じゃあこれで。